

男女共同参画フォーラム in 薩摩川内

一人ひとりの笑顔でつながる 世界を目指して

～あなたとわたしと子どもたち～



撮影：内藤順司

平成25年 **10月20日** **入場無料**
 13:00～16:45(12:30受付開始)
会場：薩摩川内市国際交流センター
 手話通訳・託児あり(6ヵ月～小学校低学年・要予約)

13:00【ワークショップ(分科会)】

- ①『あなたのレンアイ、大丈夫?』
「鹿児島純心女子大学 学生サークル S&I」部長/丸尾華寿美さん
- ②『人権問題としてのセクシャルハラスメント』
「北薩女性士業交流会」代表/吉永垂矢さん
- ③『キッズクッキング!ぼくも私も作ろうおいしいパンケーキ』
「川内ばれっと」代表/橋口秀子さん
- ④『子どもへの暴力のない社会を～だれも暴力にあっていい人はいません～』
「せんだいCAP」代表/田中陽子さん

～休憩(移動)～

14:40【ミニコンサート】

薩摩川内市少年少女合唱団
 曲目「ピリープ」
 「ガラッパラプソディー」
 「花は咲く」



15:15【基調講演】

演題 「君の笑顔がみんなを幸せにする
～スーダン・東日本大震災での活動から～」
 講師 認定NPO法人ロシナンテス理事長 **川原 尚行さん**(医師)

16:45 閉会

【問合先】=薩摩川内市企画政策部コミュニティ課男女共同参画グループ
 〒895-8650 薩摩川内市神田町3-22 ☎(23)5111(内線4621) ☎(20)5570 ✉sho-gender@city.satsumasendai.lg.jp

*託児は事前申込が必要です。お問い合わせください。

【申込方法】=10月11日(金)までに、薩摩川内市にハガキ・ファクス・電話・電子メールなどでお申し込みください。

【定員】=先着400人

主催：薩摩川内市・薩摩川内市男女共同参画フォーラム実行委員会 共催：薩摩川内市教育委員会
 後援：南日本新聞社・MBC南日本放送・FMさつませんたい・鹿児島県看護協会・川内地区・川内薬剤師会・川内なでしこライオンズクラブ



ここが知りたい 韓国事情!

韓国史上初の女性大統領が誕生しました。お隣韓国(大韓民国)出身の本間河奈(ホンマ ハリン)さんにインタビューしました。本間さんは、薩摩川内市の方とご結婚されて8年経ちます。外国である日本で、2人の子どもの子育てなどに励んでおられます。流暢な日本語で、韓国の事情を語っていただきました。



恋人時代

- 男性がとてもやさしい ●女性の発言力が強い
- イベント好きなので、記念日が沢山 ●プロポーズの派手な演出は当たり前

結婚

- 結婚率が高い ●共働きが多い ●家事は夫婦で半分ずつは当たり前
- 夫の家族との付き合いが大変、お金もかかる ●離婚率が高い

出産

- 合計特殊出生率1.3人(2012年)※日本(1.41人：2012年)
- 出産のために実家に帰るとい人は少ない
- 産後調理院に行く人が多い

産後調理院って何かな?

出産直後の心身回復を目的とした有料施設。産後ケアはもともと家庭で行うものでした。核家族化によって家庭では難しくなってきたため、現在は産後に「産後調理院」という専門の施設を利用する人が増えています。産後調理院は1997年10月に初めて開設され、その後増加し、現在では860カ所ほどの施設があります。日本には類似施設が東京に2カ所あります。

子育て・教育

- 粉ミルクや紙オムツがとても高い
- 日本の粉ミルクや紙おむつは質が良く、価格も安い
- 外出時、子どもを抱っこするのは男性が多い
- 保育園は日本より足りない状況で認可外保育園が多い
- 子育てにお金がかかる。大学・専門学校等進学率(89.8%：2011年)

知らなかった!

世界でたった1つの女性家族部

●2001年に大統領直属の女性特別委員会が、女性部に拡大し、現在国家行政機関として女性家族部(Ministry of Gender Equality and Family)がある。女性政策の企画・統括、女性の権益増進などの地位向上、また青少年や家族政策にも関わりがある。

●シャットダウン制(16歳未満は午前0時～6時の間はオンラインゲームのプレイを禁じる法律)の法案を



(とらいあんぐる編集員によるインタビューの様子)

気になる～!

韓国ってどんな国?

●男女共同参画(ジェンダー・ギャップ)指数は調査対象国(135カ国)の中で108位、日本は101位。※世界経済フォーラム2012男女格差に関するレポート参照

●2013年2月25日に史上初めて女性大統領(朴槿恵・パククネ)が誕生

●第18代目の大統領で任期は5年、再選は禁じられている。

●性犯罪の再犯率が高いため、前歴者に対し、性

犯罪者GPS監視を行っている。足首に装着させ監視している。監視は24時間体制で、禁止地域や禁止地域近くの緩衝地域に対象者が入ると、警察が対象者に電話する。緊急事態と判断される場合には警察が急行する。

Nice!!

女性が安心して暮らせようね!